

図書館だより

2014年11月 (No. 92)

【開館時間】 10:00~19:00

【休館日】 毎月第3月曜日 (11月は17日です)

千歳市立図書館

指定管理者(株)山三ふじや

〒066-0046 千歳市真町2196番地の1

TEL 0123-26-2131

E-mail toshokan@e-fujiya.com

ホームページ <http://library.city.chitose.hokkaido.jp/>



蔵書点検が終わりました



今年の蔵書点検も無事終了いたしました。

皆様のご理解とご協力に感謝いたします。蔵書点検は、図書館の本がきちんと正しい状態にあるかどうかチェックするために、年に一度行われる作業です。結果は、大変残念なことに約390冊もの本が、貸出手続きをされずに不明となっております。

閉館時はブックポストもご利用いただけます。もし、返しそびれている本がお手元にございましたら、返却をお願いいたします。



北海道日本ハムファイターズ読書応援企画展



～監督と選手が選んだおすすめの本～



期間 平成26年10月21日(火)～平成26年11月30日(日)
場所 千歳市立図書館 玄関ホール

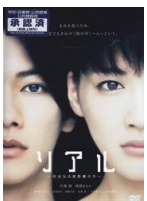
おはなし会

1階おはなしコーナー

- | | |
|---------------|------------------|
| 1日(土) 14:00～ | おはなしぐるんぱ |
| 8日(土) 11:00～ | くりねずみ(図書館職員) |
| 9日(日) 11:30～ | 日曜おはなし会 シャぼんだま |
| 16日(日) 11:00～ | E絵本くらぶ(えいごおはなし会) |
| 19日(水) 11:00～ | おはなしの会 ピノキオ |
| 22日(土) 11:00～ | くりねずみ(図書館職員) |
| 23日(日) 11:30～ | 日曜おはなし会 シャぼんだま |

上映会 2階AV室

- 11月2日(日)
14:00～15:40
「大決戦!超ウルトラ8兄弟」
- 11月16日(日)
14:00～16:10
「リアル 完全なる首長竜の日」
[2013年作品]
監督:黒沢 清
出演:佐藤 健
綾瀬 はるか ほか



～新着図書～

10月に入った本の一部です



<594 ア>

はじめてのフラワーキャンドル

有瀧 聡美 著／講談社

花や葉をモチーフにした美しいキャンドルの作り方を、ていねいなプロセス写真とともに紹介します。キャンドル基礎知識、インテリアとしてのキャンドルの楽しみ方、ラッピングと灯し方のアイデアなども掲載。



<764.7 セ>

セロニアス・モンクのいた風景

村上 春樹 編・訳 ほか著

／新潮社

演奏も振る舞いも超個性的。しかしその音楽は聴く者の心を強く励ましてくれる。批評家、ミュージシャン、仕事を共にしたプロデューサーらが綴った文章に加え、村上春樹のエッセイで、セロニアス・モンクの魅力の真髄に迫る。



<913 イ>

アイネクライネナハトムジーク

伊坂 幸太郎 著／幻冬舎

奥さんに愛想を尽かされたサラリーマン、他力本願で恋をしようとする青年、元いじめっこの復讐を企てるOL…。情けないけど、愛おしい。ごく普通の人たちが巻き起こす、小さな奇跡の物語。



<913 ヒ>

フォルトゥナの瞳

百田 尚樹 著／新潮社

その男には視えた。他人の「死」が一。家族や恋人のいない木山慎一郎の人生は、夢も自信も持てない孤独なものだった。その日までは…。愛と死と選択を巡る、人間の運命の物語。



<Y91 サ>

シロガラス1 パワー・ストーン

佐藤 多佳子 著／偕成社

古くから3つのなぞが伝えられる白鳥神社。祭の夜のお神楽に選ばれた6人の子どもたちは、全員が仲のいいメンバーではなかった。個性がぶつかりあう、いきいきした子どもたちの日常。そんな日々におこる、あやしいできごと…。



<E ベ>

ベタベタかめん

あきやま ただし 作・絵

／金の星社

妹と違い、たっくんは恥ずかしくてお母さんにあまえられませんが、でも、どうしても我慢できなくなった時は、なんと、ベタベタかめんに変身するのです！

9/21 ふるさとポケット 終了しました



お天気にも恵まれ、大勢の人が足を運んでくれました。

図書館が会場の「あつまれ！おはなしひろば」「古本まつり」ともに大人気でした。ありがとうございました！

私のオススメ!

『墓場の少年』

ニール・ゲイマン 著 角川書店



<Y93 ゲ>

カーネギー賞とニューベリー賞をダブル受賞した作品です。ある夜一家が何者かに殺害されてしまう事から物語は始まります。ただ一人生き残った赤ん坊は墓場の幽霊達に育てられる事になるのですが…。幽霊達の子育てや一家殺害の謎、生き残った少年の冒険と成長など、奇妙でドキドキするような見所がたくさんある作品です。(くるみ)